

警視庁 安全省 交保海上國 まえ



丸の内線・日比谷線・千代田線
「霞ヶ関」駅 A2, A3a, A3b 出口
有楽町線「桜田門」駅 2番出口

「弾圧は抵抗を呼び 抵抗は友を呼ぶ」(瀬長 亀次郎)

2016年3月4日、辺野古新基地建設は、政府の「和解案」受け入れによって一時中止となりました。これは翁長沖縄県知事や、辺野古のキャンプシュワブゲート前・海上において非暴力の抵抗で直接工事を止めた人々、そしてそれを支えてきた人々による成果です。しかし、非暴力で抗議を続ける人々に対して命を奪いかねない暴力をふるい続けてきた海上保安庁や警視庁機動隊、県知事の権限を無効にし、基地建設代執行手続きに乗り出した国土交通省、彼らの行いを忘れてはいけません。また、工事中断の発表直後にも、安倍政権は「辺野古移設が唯一の解決策」と主張しています。いま、私たちは、この状態をただ見守っているだけでよいのでしょうか？公権力による横暴は、辺野古に限定されるものではありません。安保関連法案の強行採決、原発事故避難者への支援打ち切りや原発の再稼働、自衛隊配備の拡大、オリンピック優先の弱者切り捨て、朝鮮学校の無償化除外、非正規雇用の拡大と差別、G7サミットでの過剰な威圧態勢など問題は山積みであり、それらの問題の根幹は同じだと気付かされます。そして今、このような現政権の政策や手法に強く抗議する人々に対し、警察は過剰警備と不当逮捕を繰り返し、弾圧しています。公権力による越権行為を許さず、あらゆる人が共存できる社会でありたい。

そのために、さまざまな分野で声を上げている私たちがつながり、みんなで行動しましょう！暴力を否定し、豊かな表現を。個々の自由な精神を尊重しながら。

辺野古のトコ
@outlook.jp

henokorelay@gmail.com
henokorelay.wordpress.com

henokorei

卷之三

沖縄平和運動センター
キャンプ・シワブゲト前
テト有志

・ 辺野古への基地建設を許さぬ
実行委員会

・ 辺野古の海に基地をつらせない
・ 安全な行動を

府中緊急派遣村常勤組合

卷之三

କୁଳାଳ କୁଳାଳ କୁଳାଳ କୁଳାଳ କୁଳାଳ କୁଳାଳ କୁଳାଳ

スワロウカフ④京都／大きなうねりを起す会／ホレホレ佐倉／ジグザク会

Stop! 沖縄平和地連合会・福岡・平和憲法・太田セミナリーグらしさ
福岡地区合同労働組合／ゆめこころとやま沖縄つなぐ会／「平和の本集」をめぐる

全国闘争連絡会議 / 反戦反天皇制労働者ネットワーク / Mamaco

反戦反天皇制労働者ネットワーク・関東／平和を実現するキリスト者会
議・公明党・社民党・社会民主連合・日本共産党・新進党・新進民主

墓地のない平和な豊かな沖縄を日本にゆく会 / リニヨ利華沖縄を愛する会
北部のままでつる野原に墓地をつくらねば / 香川連絡会 / 小糸かず

希セ里のまち東京in東部 / 全国一般労働組合全国協議会山口建

被爆二世の会／憲法を活せる市民の会／やまとぢ／やまとぢ障害者障害者自立支援委員会／やまとぢ実行委員会／やまとぢ

道ばた井戸端会議①国会前／憲法の改悪に反対する元教員団員ぶようじネットワ

卷之三十一